

1 事業概要

		課名	危機管理室	事業No.	39
事務事業名		交通安全事業	会計	一般会計	
			事業区分	政策	実施区分
			開始	終了	継続
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		11	災害に備え、社会基盤を強化し、防災意識を高める	
	分野別計画				
	法令・例規等			安全都市宣言 飯田市交通安全条例	
事業目的		対象	歩行者および自転車・自動車運転者等すべての道路利用者		
		意図	交通安全講話および交通指導所等の交通安全啓発活動により、市民の交通安全意識の高揚を図り、地域内交通事故数の低減を目的とする。		

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	・交通安全への意識高揚に資する活動（交通安全講話、高齢者家庭訪問、パトロールおよび人波作戦・指導所）を年間を通して行いました。 ・各地区の自主的な交通安全講習会に対して、交通安全講習会補助金を交付しました。 ・次世代の交通安全リーダーおよび啓発活動メンバーとしての飯田交通少年団の活動について、年間計画に基づき事業を行いました。		交通安全啓発品購入費				418	
			交通安全講習会補助金				330	
					その他の経費			
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績
	交通弱者向け交通安全教室実施		回	99	90			
	高齢者家庭訪問		戸	70	30			
	交通安全パトロール・広報活動		回	80	80			
	人波作戦・指導所実施		回	75	70			
	交通少年団の活動		回	7	7			
	シートベルト着用の啓発活動		回	6	6			
29年度 決算 (千円)	予算額		1,375	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		1,007					
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源		1,007						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	11	10	2	1,375	1,007	交通安全事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	交通事故は減少してきていますが、引き続き、死傷率が高い夜間横断事故防止に留意する必要があります。
上記の課題解決のための有効策	夜光反射材の活用について、広報啓発を実施します。
次年度に向けての取り組み	交通安全啓発活動を強化し、交通事故防止に努めます。 特に、高齢者の事故防止のための講習会・研修会を実施します。